

【草花の部屋】

ストック (アブラナ科アラセイトウ属 *Matthiola incana*)

和名：ストック **別名**：アラセイトウ(紫羅欄花) **英名**：Brompton stock

アブラナ目 一年草 **原産地**：南ヨーロッパ

花言葉：永遠の美、愛情の絆、求愛 **花色**：赤、白、桃、紫、黄 他



← 写真-1 ストック

撮影日：2020年04月28日

撮影場所：奈良市郊外にて

撮影者：M さん



← 写真-2、3 ストックの花

撮影日：2020年04月28日

撮影場所：奈良市郊外にて

撮影者：M さん



ストックの花は、茎先に総状花序(柄のある花が花茎に均等につく)を出し、花色も豊富で八重咲きと一重咲き(4弁花)とがあります。日本では八重咲きが好まれているそうです。

さらに、枝分かれせずに咲くタイプと、スプレー咲きと言われる枝分かれした咲き方のものまでバリエーションが豊富だそうです。すっとした直線的な花茎に穂状にたくさんの花が咲くので豪華な雰囲気です。ストックの花は、春の代表的な切り花としても流通しています。

葉の色はやや灰色がかった緑で、長い楕円形です。葉は互生し、縁は全縁で鋸歯はありません。

草姿は冬の間ロゼット状で根元の葉は大きめです。花壇や寄せ植え用の矮性種、切花用の高性種があります。店頭で出回るポット苗は矮性種が多く、高性種はタネでよく出回っているそうです。

開花期が長く、香りも同じように長く続きます。多年草ですが日本では夏の暑さに弱い為、一年草として扱われています。秋に植え付けて春に花を楽しみ、夏前に黄色く枯れてきたら抜き取るようにします。比較的手間がかからず、ガーデニング初心者にも育てやすい一年草です。

ストックは過湿には非常に弱い植物です。根腐れの原因にもなるため、水の与えすぎには注意して乾燥気味の環境で育ててください。水やりは土の表面が乾いたのを必ず確認してから、与えるようにしてください。

古代ギリシャのころから薬草として利用されていた歴史があるといわれており、日本へは、江戸時代に伝わってきたというのが定説だそうです。